

大野川に感謝、川をきれいに！
～水辺にやすらぎ心にゆとり～



【大野川上流右岸 利光地区の堤防が完成！ 関連記事はP2】

第61号の主な内容

- ◇ 約4年半の歳月をかけて・・・利光地区の堤防が完成！
- ◇ 大野川あゆ・ウナギの放流体験実施～高田小学校4年生体験学習～
- ◇ オオキンケイギク(特定外来生物)の駆除をお願いします
- ◇ 平成31年度堤防除草計画(第1回目)のお知らせ

大野川上流 利光地区の堤防が完成しました！

かねてより工事を行っていた大野川上流右岸の利光地区の堤防がついに完成しました。この堤防は、大雨や台風による洪水被害の解消を目的として築堤され、地域住民のみなさまにご協力いただきながら、平成26年より約4年半の歳月をかけて約420mの堤防が完成しました。



過去の
浸水被害



Before
⇒ After

完成!!



安全性と利便性の増したこの堤防が、地域のみなさまのお役に立つことを期待しています。

長い間、工事にご協力いただき、ありがとうございました。

大野川へアユ・ウナギの放流体験 ～高田小学校4年生が体験学習～

4月16日(火)、大野川川添橋付近にて、大野川水害対策協議会主催による『大野川へのアユ・ウナギの放流体験』が行われました。

当日は高田小学校の4年生約80名が参加し、まずは大野川防災ステーションで高田校区・大野川水害対策協議会の渕会長が「放流は今年で19回目。楽しみながら放流を体験しよう。」とあいさつ。続いて、大野川漁協高田支部の首藤支部長と国土交通省大分河川国道事務所の梅田専門官が、アユとウナギの生態等についての説明をしました。

児童らは河川敷でアユの稚魚800匹、体長30cmほどのウナギ30匹を手で触った後、「大きくなあれ」「幸せになってね」と声をかけながら放流しました。



初めて
触るよ
ドキドキ



元気に
大きくなあれ

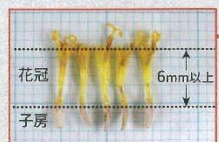


オオキンケイギクの駆除をお願いします ～オオキンケイギクは特定外来生物です～

オオキンケイギクの見分け方

花

小花が集まった頭状花で、直径は5～7cm。花びら(舌状花)はオレンジ色で、先は不規則に分かれます。八重咲きの品種もあります。



中心部の小花(筒状花)

種子(果実)

扁平で翼があります。ひとつの頭状花からたくさんの種子ができて、飛び散ります。



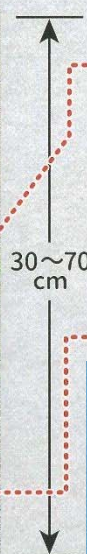
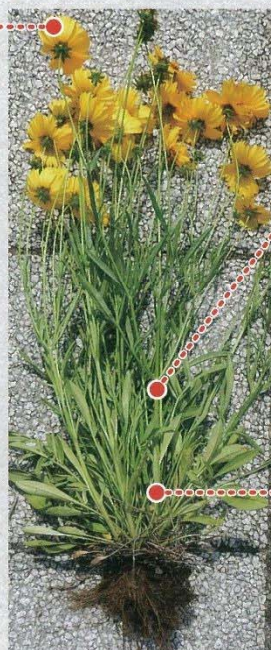
1個の花(頭状花)



種子(完熟前)



花が終わった後の頭状花

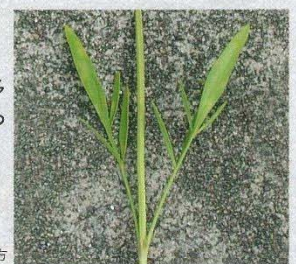


どこに生えているの？

道ばたやのり面、河川敷、空き地など、日当たりの良いところに群落をつくります。

茎葉

葉の柄は短く、多くの場合、対になっています(対生)。



葉の着き方

根生葉(根元の葉)

駆除する理由

繁殖力が強いので、日本に昔からある植物を駆逐してしまいます。

カワラナデシコ



カワラサイコ

開花期 5～7月

暖かい地域では、5月初旬に咲きはじめます。

結実期 6～9月

群落が満開の頃には、すでにたくさんの種子ができています。

大野川除草時期 ルート図【平成31年度 1回目】

